

夏かぜと熱中症

夏かぜ



夏かぜウイルスのメインはエンテロウイルスです。手足口病、ヘルパンギーナを起します。もう1つはアデノウイルスです。こちらは高熱が持続するなど厄介なことが多いのが特徴です。ともにウイルスなので、抗生剤は無効です。エンテロウイルスには麻黄湯などの漢方薬が有効なことが多いです。

◎麻黄湯

ヘルパンギーナ

- ・高熱3日間
- ・ノドが痛い



プール熱

- ・咽頭結膜熱
- ・高熱5日前後

アデノウイルス やっかい

○麻黄湯

手足口病

- ・手足口に発疹
- ・軽症が多い

夏かぜの治療

ウイルスが主体 **麻黄湯**が主役
2-3時間おきに内服 早いと半日で解熱、翌日登園可能



アデノウイルス感染症

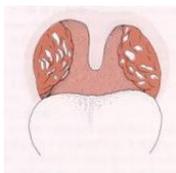
発熱が5日前後 咳、鼻汁 下痢 結膜炎

何でも起こす

プール熱で有名です(咽頭結膜熱)

流行性角結膜炎(流行目)

ウイルスですから漢方薬が効きそうですが反応が悪いことが多い



熱中症



高気温、湿度の高い環境で、お仕事をする方、外で運動をする方すべてに熱中症の危険があります。熱中症で救急搬送される患者さんの大半は室内で起こしているというデータがあります。室内だからといって安心してはいけません。こまめな水分補給、塩分の摂取、クーリング、安静が大切です。

(17)五苓散



吐気、嘔吐、頭痛

(34)白虎加人参湯



顔がほてる、ノドが渇く

(17) + (34) もOK!



真夏に使える漢方薬

部活動、スポーツ少年団、旅行のお供に



夏バテに
補中益気湯



岐阜県の
暑い夏に
清暑益気湯



もともと
元気がない人は
小建中湯

年かな？と感じたら

① 40歳、45歳を過ぎて

「疲れやすい」「だるい(全身倦怠)」「食欲不振」

② 55歳、60歳を過ぎて

「朝方トイレに行く」「下肢が冷える」「足腰が弱った」「目がかすむ」

- ①は年齢に関係なく、元気な人が仕事、ストレス、加齢などにより起こります。
②は加齢に伴い起こる「老化」の可能性が高いです。



①で使える漢方薬

- (41) 補中益気湯
(48) 十全大補湯



②で使える漢方薬

- (7) 八味地黄丸
(107) 牛車腎気丸



※まだ他にも手があります。気楽に相談して下さい。

お知らせ

岐阜市の漢方外来予定日

7月13日(土)、20日(土)

14:00-17:30 場所: 中島小児科(岐阜市健康東町2-1) ※すべて「**院外処方**」となります。

小児夜間急病センター当番日

7月5日(金)、27日(土)

19:30-22:30(受付) 場所: 岐阜市民病院にて

休診のお知らせ

7月24日(水) 都合により休診します。